

100102映画館における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2017	10	8 ～ 9	休憩室倉庫で倉庫内にあった宣材物（スタンディ）を清掃業務に障害があるため宣材物を押しながら場所を移動しようとした際に休憩室と休憩室倉庫との出入の段差に足が引っ掛かってしまい、臀部を床に強打し、痛みでそのまま床に強打し、痛みでそのまま床に仰向けになり起き上がれない状況になる。	68	2	417	30 ～ 49
2	2017	6	8 ～ 9	控室近くの階段を踏み外した際、その衝撃で左足アキレス腱を断裂した。	26	1	413	10 ～ 29
3	2016	1	14 ～ 15	シネマ入口にあるもぎり台で、スタッフと休憩まわしの時間を話し合って決定し、後ろ向きにさがって移動しようとしたら、自分のすぐ後ろに別のスタッフが立っていて、足がからまった。スタッフが下じきにならないように左にとんでよけようとして、バランスをくずし転倒。	26	2	921	50 ～ 99
4	2015	6	8 ～ 9	バックヤードでポップコーンを作ろうとしていた時に機械から異音がしたため確認すると排気ファンが止まっているように見えたため、素手のまま左手人差し指でファンを触った。しかし実際にはファンが動いており、羽で指を切った。	28	8	169	10 ～ 29
5	2015	4	18 ～ 19	映画のポスター張替の作業をするのに、所定の踏み台を使わずに、近くにあったビールケースを裏返して乗って作業中に足をすべらして、右足かかと床に打ちつけた。	66	1	371	30 ～ 49

6	2014	7	17 ～ 18	自転車にて書類を届け、戻った際自転車置き場で前輪が滑り転倒、その際左大腿部を骨折した。	59	2	362	～ 29
7	2014	5	11 ～ 12	ゴミ保管庫内に台車を戻しに行った際、庫内床面の水と油で両足を滑らせ、転倒、身に着けていたポーチ内のインカムで臀部を強打した。	28	2	416	～ 29
8	2013	2	12 ～ 13	販売用フライドポテトを調理中、フライヤー周りに敷いてあるマットが油汚れで滑り易くなっていた為、厨房奥へ移動する際、体勢を崩し、腕が190℃の油内に入り、火傷を負った。	24	11	719	～ 299
9	2013	1	18 ～ 19	映画館ロビー内のトイレにて、電球を交換するため、脚立を壁に立て、作業中、脚立が転倒し、転落。背中から腰を床に強打した。	43	1	371	30 ～ 49
10	2012	10	8 ～ 9	ロビーにて、客の列に使用するパーテーション（高さ1m、重さ約15kg）を移動する際、一度に2本のパーテーションを同時に運ぼうとした為、腰に負担が掛かり、急性腰痛症が発生した。	32	19	419	50 ～ 99
11	2011	10	19 ～ 20	4番劇場内通路にて電球の交換作業中に脚立から落下してしまい、足を骨折してしまった、	24	1	371	50 ～ 99
12	2011	7	8 ～ 9	映画館チケット売り場壁面上部に掲示物を吊り下げる作業中、壁面に設置している天板部分がガラスになっている棚の上でバランスを崩し、ガラスを突き破る、その際ガラスにより、左足親指先端部分を切傷した。	19	9	391	30 ～ 49
13	2011	2	12 ～ 13	当社売店にて高温状態のポップコーンマシーンを高さ25cm程の踏み台に乗って清掃中、誤って転倒。その際ひじがポップコーンマシーンに当たりやけどと同時に打撲を負った。	24	11	165	50 ～ 99
			1	複合映画館内でテスト試写を行っている最中、4Fのフロアから映写室へ戻る途中の階段で足を踏み外し足首をひねった。痛みはあつ				30

14	2010	7	～ 2	たが動けない程ではなかったので、その日は勤務を続けた。帰宅後就寝し翌朝になっても痛みがひいていなかったため病院で診察を受けた。	23	19	413	～ 49
15	2010	5	19 ～ 20	A社4F倉庫室にて補充目的により積み上げられたハンドタオル入りダンボール移動中、箱の角が炭酸ボンベに接触、置かれていた数本中1本の炭酸ボンベが足の指上に倒れ右足親指の骨にヒビが入る。	44	5	319	10 ～ 29
16	2010	4	19 ～ 20	Aチケットセンター（映画チケット売場）内で、パイプイスにのり室内の蛍光灯の取替作業中、身体のバランスをくずしパイプイス（約50cm）から床に落下し、左足首を捻挫した。	51	1	371	30 ～ 49
17	2009	7	19 ～ 20	映画館のチケット売場にて、チケット販売中、ポイントの後付処理を行う際、走って転倒した。その際、足を強打し骨折した。本人の記憶がないため転倒の直接原因は不明。	19	2	417	100 ～ 299
18	2008	7	16 ～ 17	電球の交換中、脚立の上で足がよろけて電球を掴み、割れた電球で右手指を怪我した。	20	8	391	50 ～ 99
19	2008	3	13 ～ 14	映画上映中、お客様が出入りしていた為、扉の開閉を手伝ったところ、扉が勢いよく開き、左足を直撃し、左足指を負傷した。	24	6	419	30 ～ 49
20	2007	7	17 ～ 18	映画館内で、休憩室から売店までの従業員用階段を物を届けるため降りている時、滑って落ち、足を負傷した。	19	19	413	10 ～ 29
21	2007	7	17 ～ 18	映画館内売店のカウンター内で、やし油缶を開けている時、そのやし油缶の切り口に指を接触させてしまったため負傷した。	20	8	611	50 ～ 99
22	2006	8	～ 11	事業場外にあるコンビニエンスストアに昼食を買いに行くため、従業員通用口に向かう途中の階段を1階から地下1階へ降りる時に足を	22	1	413	50 ～

			12	踏み外し負傷した。				99
23	2006	8	20 ～ 21	映画館内売店のバックルームにて、商品等の補充をしていた際、足を滑らせ前方に転倒したため、負傷した。床の清掃をした直後だったので、滑りやすくなっていた。	27	2	418	30 ～ 49
24	2006	1	13 ～ 14	劇場内売店のバックルームにてポップコーン用のバターフレーバーオイル缶のストック分を他の場所に積み直そうと運搬中、誤って体の一部上に落し負傷した。	20	4	611	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。